

今回は 英語科の授業改善報告 です。

◇ 研究授業

日 時：2024年2月9日（金）6限

対 象：2年1組（35名）

担 当：杉山実奈

科 目：英語コミュニケーションⅡ

単 元：Lesson 9 Tackling Global Warming（数研出版）

学習活動：グループで「ジオエンジニアリング」に関して、模擬ディスカッションをロールプレイによって行う。①「ジオエンジニアリング」に関する Kahoot に参加する。②模擬ディスカッションを行うための準備をする。③グループで模擬ディスカッションをロールプレイによって行う。④それぞれの役の代表者がクラスの前で模擬ディスカッションを行う。⑤今日の授業を受けて、「ジオエンジニアリング」について賛成か反対か自分の意見をまとめる。

◇ 研究授業の成果と今後の課題

本時のねらいはグループで模擬ディスカッションを行うことにより、登場人物の観点から「ジオエンジニアリング」について理解し、最終的には自分は「ジオエンジニアリング」についてどう思うか多角的な視野で考えたりすることができるようにすることでした。Kahootを活用することで、競争的な要素が生徒たちを刺激し、楽しく参加する姿が見られました。模擬ディスカッションでは、学習してきた単語やフレーズを使用し、事実や役（登場人物）の気持ちを論理的にまとめながら、適切に話したり、他者に配慮しながら伝え合ったりする姿が見られました。司会者の中にはグループの仲間をまとめながら、上手にディスカッションを進めている生徒もいました。一方で、key wordsや絵を使って伝えることに難しさを感じている生徒も見られました。レッスンの出口の活動を意識して授業の計画を立て、個別のニーズにも配慮した指導を目指したいと思います。大勢の前でのパネルディスカッションでは、その場で代表者を決めるのではなく、事前に声を掛けておく配慮も必要でしたが、生徒一人ひとりに積極的に参加する意欲が見られました。

今後は、彼らの英語学習に対する前向きな姿勢を生かし、生徒たちが自ら考え、意見を交換し、問題解決の能力を高める機会を提供しつつ、英語の学力をきちんとつける授業を展開していきたいと思っています。

Today's goals are...

- Understanding deeper about geoengineering from the perspective of the characters.
- By the end, you will consider which position you take on geoengineering.

